

5. 青森県議会議長総評



青森県議会議長
丸井 裕

まず3校の皆様には、令和6年度高校生模擬議会に御参加いただきまして、本当にありがとうございます。堂々とした素晴らしい態度だったと思っております。この本会議場は、我々にとっては一種独特の雰囲気がある場で、非常に緊張する場ではありますが、皆様方はそんなこともないように思われました。臆することもなく、よく通る声で、意見発表や提言、答弁をいただきました。ありがとうございました。

ご提言いただいた農業の問題についてですが、2030年には2020年と比べて農業従事者の人口が半分になると言われています。当然のことながら、若い方々の力や新規就農者の参入が絶対に必要です。青森県の基幹産業であるこの産業を守るためにも、若い方々にどんどん参画していただきたいと思っております。

そして、Uターンのお話もいただきました。先ほどの説明にもありましたが、令和4年度では約5,300人が転出超過となっており、そのほとんどが若い方々です。全国での減少率で言えば2番目の多さとなっております。この改善のためにご提言をいただきました。我々議会としても一生懸命努力をしておりますが、まだ改善点を見いだせていないのが現状です。

また、県の観光についてのお話もいただきました。観光にも力を注いでおり、今年度は外国人観光客が40万人を超えました。しかし、青森県には観光客がお金を落とす場所が少なく、高価なお土産の購入や食事をしていただけていないのが現状です。これからも改善を進めていかなければならない点です。

我々も一生懸命努力はしているのですが、先ほどから申し上げているように、これらの問題は、若い皆さん方のお力は何よりも大事となります。これから、皆さん方は学業や就職などで県外に出て行くかもしれません。ですが、どうか青森県のことを忘れずに、青森県のことを常に思い出していただきたい。そしてできれば、先ほどお話があったように、青森県に帰ってきていただきたいとお願いをしたいと思います。

そしてもう一つ、どうぞ政治に興味を持ってください。どうか皆さん、将来、議員を目指していただいて、議員になってください。皆さんの手で、この青森県を大きく変えていただけることを切にお願いを申し上げます。

どうか、これからも青森県のことをよくお考えいただけますようお願い申し上げます。